

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2024年度 パフォーマンス向上会議情報(2025年1月23日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2025年1月23日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【工事監理員認定資格の更新不備について】 1月15日に発見した工事監理員認定資格の更新不備に伴い、当社社員に同様の事案がないか確認をしたところ、工事監理員認定資格が2024年10月に失効しているメンバーが1名いることを確認。 当該メンバーは、工事監理員認定の失効後も継続して工事監理業務を行っていたことを確認。 工事監理員認定の失効後も継続していた工事監理業務の状況について調査を行い、工事監理員認定資格を持つ他の当社社員も同じ作業の工事監理業務を行っていたことから、影響がないことを確認。 今後、工事監理員認定が失効していたメンバーは、新規で工事監理員認定を受ける予定。 また、同様の事案がないか引き続き確認するとともに、再発防止対策を検討。</p>	G II	1月17日